

佐藤信衛著作目録

竹内, 昭

(出版者 / Publisher)

法政大学教養部

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

法政大学教養部紀要. 人文科学編 / 法政大学教養部紀要. 人文科学編

(巻 / Volume)

74

(開始ページ / Start Page)

19

(終了ページ / End Page)

38

(発行年 / Year)

1990-02

〔資料〕

佐藤信衛著作目録

竹 内 昭

法政大学名誉教授の佐藤信衛氏は、本年（1989年／平成元年）5月20日夜、不治の病のため10箇月と余日に亘る闘病生活も空しく逝去された。

氏は、永年本学文学部哲学科に勤めて哲学の教育・研究活動に従事する傍ら、一時期は「文学界」同人として広く評論活動もされ、この戦争をはさんでのほぼ20年間にわたって、言論界を風靡した。その後、何か期するところがあったか、昭和30年代の後半以降は評論活動から、あたかも視程期間の過ぎた彗星の如く身を引かれ、教育と研究に沈潜され、主に文学部紀要を舞台として研究成果を発表してきた。定年後、名誉教授になってから昭和40年代の後半からは個人雑誌『むかしの本』を創刊され、今度はそこを発表舞台として精力的に研究活動を行ってきた。

氏の研究範囲はまことに広く、ギリシア哲学から西洋哲学を主軸に、科学理論から中国哲学、さらには仏教典、あるいは日本の古典と至らざるはなきありさまであった。現実の経済・政治問題にも造詣が深く、例えば前者を倫理学の実践面としてとらえ、晩年はその試論なども書かれたと話されたこともある。

こうした氏の広汎な業績は、あるいは世に距離をおいて棲む氏の生来の資質の故か、若干の氏の同世代の慧眼の士の間を除いては、必ずしも世間に流布しているとは思われない。その同世代の理解者も人の世の常とは言え、非情にも世代の交替期に至っている今、これをまとめておかなければ散逸の憂き目に遭うのは必定であると考えた。氏の弟子の一人として、晩年も身近に氏の教えに接していた者として、ここに氏の業績の足跡を記して資料蒐集の目安とし、あわせて哀悼の意の表明としたい。残された膨大な未公開原稿の整理、ことに原稿としては完成したと聞き及んでいる主著の刊行などはこれからの課題とし、ここにはひとまず印刷されたものに限っての目録とした。もちろんこの目録は完全ではありえない。一人の力には自ずから限界があり、多々遺漏があるかも

知れない。その繕いは他日に待ちたいが、これがそのための呼び水になればというのが願いである。ともかく全集ないしは著作集刊行をもって研究者のための礎となさなければならず、そしてその吟味評価はその後に任せるとして、これはとりあえずそのための緒である。

《佐藤信衛略年譜》

- 明治38/1905. 2. 8 水戸市藤坂町7番地で出生(本籍 茨城県久慈郡里美村大字小中154番地)父・佐藤兵衛門, 母・みち
- 大正11/1922. 4. 1 第一高等学校入学
- 昭和 3/1928. 3. 31 東京帝国大学文学部哲学科卒業(卒業論文「自然ノ範疇」)
- 同年 4. 1 東京女子高等師範学校(現お茶の水女子大学)講師
- 昭和 5/1930. 2. - 哲学会委員(住所 千葉県我孫子市天神山)
- 昭和 6/1931. - - 鎌倉市極楽寺姥ヶ谷 561(現, 稲村ヶ崎3-7-21)に転居
- 昭和 8/1933. 8. - 『哲学雑誌』(哲学会編輯, 岩波書店発行)編輯者
(8年9月号から9年5月号まで)
- 昭和12/1937. 3. - 「文学界」同人となる
- 昭和14/1939. 4. 1 法政大学法文学部講師
- 昭和15/1940. 4. 1 同専任講師
- 昭和26/1951. 4. 1 同文学部教授
- 昭和29/1954. 12. 4 文学博士(法政大学提出/論文:『考 卷一 新論理学』
『考 卷二 科学の方法と分類』, その他, 参考論文一冊)
- 昭和44/1969. 2. 10 大学在外研究員としてアメリカ・ヨーロッパ学術視察
(辞令期間: 44年2月10日~5月10日)
- 昭和47/1972. 3. 31 法政大学定年退職
- 同年 4. 1 同名誉教授
- 昭和51/1976. 4. 29 勲四等瑞宝章受賞(春の叙勲)
- 平成元/1989. 5. 20 死去(享年84歳)

【凡 例】

この目録には、現物を確認したものを原則として、現物の確認ができなかったものについては典拠の明らかなものに限って収録した。

各項目の頭の数字は刊行年月で、最初が昭和の年号、ついで月号(新聞の場合は3

番目が日号)である。また雑誌の場合、誌名の後尾の数字は、ハイフン付のものは前が巻数でつぎが号数(括弧内は通算号数)、単独のものは号数である。

なお資料検索に当たっては、法政大学図書館学術資料課の星野陽子氏に格別の便宜を図っていただくとともに、資料所蔵機関の情報等、種々有益な助言をたまわった。記して感謝申し上げる。

I 著書・共著・翻訳書目録

- | | |
|--|-----------|
| 7.12 自然の認識に於ける原理 | 鉄塔書院 |
| 12.9 近代科学 [現代哲学全集第12巻] | 日本評論社 |
| 13.9 文化のため 評論集 | 日本評論社 |
| 14.1 [翻訳] カント著作集15 「三段論法に四格を分けるのは精し
過ぎた謬であること」「負量の考を哲学に応用する試み」「思考
の方向を定めるとは」 | 岩波書店 |
| 14.6 冬の一夜 | 創元社・東京/大阪 |
| 14.7 理知の人 佐藤信衛評論集 | 中央公論社 |
| 14.9 [翻訳] デカルト選集第3巻「哲学の原理」 | 創元社・東京/大阪 |
| 15.5 [共著] 芸術論第一巻 芸術哲学(著作者代表 務台理作)
「表象論」 | 河出書房 |
| 15.9 新しい鍵 評論集 | 中央公論社 |
| 15.9 [共著] 時代の条件(池島重信編)「思想の生まれる地盤」
[初出15.7 日本評論] | 名取書店 |
| 15.11 [共著] 新文学論全集第1巻 文学概論 「形式論」 | 河出書房 |
| 15.12 心と形 文芸論集(序・川端康成) | 創元社 |
| 16.11 哲学試論集 | 創元社 |
| 17.10 国民の進歩 評論集 | 河出書房 |
| 18.9 近代科学 第二巻 技術小史 | 日本評論社 |
| 18.10 近代科学 第一巻 科学の方法について | 日本評論社 |
| 19.10 岡倉天心 [日本思想家選集] | 新潮社 |
| 22.1 西田幾多郎と三木清 | 中央公論社 |
| 22.2 考 論理学新講 | 日本評論社 |
| 22.6 わが用心 | 青磁社 |
| 22.9 [翻訳] デカルト「哲学の原理」 [哲学叢書] | 創元社 |

23. 1 [共著] 回想の三木清 (三一書房編集部編) 「三木清氏の思ひ出」 [初出21.1 人間] 三一書房
23. 1 [共著] 回想の三木清 (谷川徹三・東畑精一編) 「三木清氏の思ひ出」 [同上] 文化書院
23. 2 今日と明日 白日書院
23. 5 心と形 文芸評論集 齋藤書店
23. 6 [共著] 新文学講座第四卷 教養編 (河上徹太郎編) 「哲学と哲学者」 新潮社
23. 9 [他著] ささやかな墓標 嶋中辰也遺稿 (佐藤仁編) 「嶋中辰也君を憶ふ」 (嶋中鵬二発行) 人文書院・京都
- 23.10 めざめる精神 靖文社
- 23.11 思索の窓 中央公論社
- 23.12 増訂 西田幾多郎と三木清 日本評論社
24. 2 考 新論理学 日本評論社
- 25.12 科学の方法と分類 考 卷二 日本評論社
- 25.12 [共著] 人生に関する五十八章 (辰野隆監修, 市原豊太編集) 「愛」 河出書房
26. 3 [翻訳] デカルト選集 第2巻 「哲学の原理」 創元社
- 31.10 論理学案内 一人は考える一 日本評論社
- 39.11 [座談] 柳田國男対談集 [筑摩叢書26] 「文学と土俗の問題」 (柳田國男, 青野季吉) [初出15.2 文学界] 筑摩書房
40. 9 哲学1 [文部省認可通信教育テキスト] (日本放送協会編) 財団法人NHKサービスセンター発行・法政大学扱
40. 9 哲学1 [NHKラジオテキスト 大学通信講座 哲学 10.11.12月] (日本放送協会編) 財団法人NHKサービスセンター発行・日本放送出版協会発売
- 46.12 [共著] 西田幾多郎一同時代の記録一 (下村寅太郎編) 「鎌倉の西田先生」 [初出41.2 西田幾多郎全集第13巻月報] 岩波書店

II 雑誌, 新聞, 年鑑類掲載論文・記事目録

5. 2 自己意識について 哲学雑誌 45-516 哲学会編輯 岩波書店
5. 9 [雑録] 物理学者の仕事 外国雑誌より ㊦ (N. S)

- 哲学雑誌 45-523 岩波書店
5. 10 [雑録] 数理哲学のその後 外国雑誌より㊦ (N. S) 哲学雑誌 45-524 岩波書店
5. 10 [雑録] 〈寄贈〉思想九月号 岩波書店発行 (N. S) 哲学雑誌 45-524 岩波書店
5. 11 [雑録] 生物学でいふ「目的」(N. S) 哲学雑誌 45-525 岩波書店
5. 11 [雑録] 〈寄贈〉「アリストテレスの範疇について (ポーニ
ツ著, 藤井義夫訳), 他 4 篇 (N. S) 哲学雑誌 45-525 岩波書店
5. 12 [雑録] 〈寄贈〉「哲学講話」(得能文著), 他 5 篇 (N. S) 哲学雑誌 45-526 岩波書店
6. 1 [雑録] 〈寄贈〉「エーミル ラスク 哲学の論理学」(久保
虎賀壽著), 他 2 篇 (N. S) 哲学雑誌 46-527 岩波書店
6. 2 [雑録] エトムント・フッサール 外国雑誌より㊧ (N. S) 哲学雑誌 46-528 岩波書店
6. 3 [雑録] 〈寄贈〉「純粹理性批判下巻」(天野貞祐訳), 他 4
篇 (N. S) 哲学雑誌 46-529 岩波書店
6. 4 [雑録] ハンス・ライヘンパッハの業績 外国雑誌より㊨
(N. S) 哲学雑誌 46-530 岩波書店
6. 6 [雑録] 論理と心像 外国雑誌より㊩ (N. S) 哲学雑誌 46-532 岩波書店
6. 7 [雑録] 〈紹介〉「フォールレンデル 西洋哲学史第三巻」
(粟田, 吉野, 古在共著) (N. S) 哲学雑誌 46-533 岩波書店
6. 8 [雑録] ホワイトヘッドの哲学に就いて 外国雑誌より㊪
(N. S) 哲学雑誌 46-534 岩波書店
6. 9 [雑録] 今日の独逸哲学の諸相 (N. S) 哲学雑誌 46-535 岩波書店
6. 10 [雑録] Wiener Kreis について (N. S) 哲学雑誌 46-536 岩波書店
6. 11 [雑録] 〈紹介〉「現象学概論」(大関将一), 他 1 篇 (N. S) 哲学雑誌 46-537 岩波書店
7. 1 [雑録] 因果律と量子力学 (N. S) 哲学雑誌 47-539 岩波書店
7. 3 [雑録] ヘーゲル記念号追加 (N. S) 哲学雑誌 47-541 岩波書店
7. 7 [翻訳] クールト・ジンガー: プラトンと政治 (前半鶴田訳) 哲学雑誌 47-545 岩波書店
7. 10 仏蘭西哲学界の近状〔特輯 哲学の現勢〕 思想 125 岩波書店

8. 2 [雑録] 「ルヴィュ・ドゥ・メタフィジク・エ・ドゥ・モラール」
哲学雑誌 48-552 岩波書店
8. 2 哲学の用語について 思想 129 岩波書店
8. 4 フランス哲学の特徴 [春季特輯 世界観学] 理想 39 理想社出版部
8. 9 [雑録] 「カント研究」“Kantstudien” 1933 H. 1-2.
哲学雑誌 (編輯者 佐藤信衛) 48-559 岩波書店
- 8.11 [翻訳] クルト・ジンガー：西洋の祖先としてのプラトン
思想 138 岩波書店
- 8.11 秋晴 (ペン・クラブ) 作品 4-11 作品社
9. 1 [雑録] ルヴィュ・フィロゾフィック Revue Philosophique,
Juillet-Aout 1933. 哲学雑誌 (編輯者 佐藤信衛) 49-563 岩波書店
9. 4 [雑録] エミル・メエエルソン
哲学雑誌 (編輯者 佐藤信衛) 49-566 岩波書店
9. 4 Mの手紙 (一) 思想 143 岩波書店
9. 5 [雑録] 量子理論の解釈といふこと
哲学雑誌 (編輯者 佐藤信衛) 49-567 岩波書店
9. 7 [翻訳] ジンガー：プラトンと学問 [訳者名なし] 思想 146 岩波書店
9. 7 Mの手紙 (二) 思想 146 岩波書店
9. 9 Mの手紙 (三) 思想 148 岩波書店
9. 9 破片 (ペン・クラブ) 作品 5-9 作品社
10. 2 アンリ・ベルグソン (一) 思想 153 岩波書店
10. 3 アンリ・ベルグソン (二) 思想 154 岩波書店
10. 5 冬の一夜 (随筆) 文学界 2-5 文圃堂書店
10. 6 冬の一夜 (随筆) 文学界 2-6 文圃堂書店
10. 8 冬の一夜 (随筆) 文学界 2-8 文圃堂書店
- 10.10 ガリレイ以後 思想 161 岩波書店
11. 1 西田先生 案下 思想 164 岩波書店
11. 4 [翻訳] クルト・ジンガー：プラトンの顔 思想 167 岩波書店
11. 4 赤い手帳 (評論) 文学界 3-4 文学界社
11. 5 赤い手帳 (評論) 文学界 3-5 文学界社
11. 5 哲学と自然科学 一専門の内外一 改造 18-5 改造社
11. 6 赤い手帳 (三) 文学界 3-6 文学界社
11. 7 現代仏蘭西の科学思想 (現代フランス思想) 理想 66 理想社出版部

11. 9 我国に於ける学問の変態 中央公論 51-9 中央公論社
11. 9.14 [時評] 哲学一傾向・批評・その他 帝国大学新聞
- 11.10 赤い手帖〈随筆〉 文学界 3-10 文藝春秋社
- 11.12 思想家に求める 日本評論 11-12 日本評論社
12. 1 仏蘭西の倫理学の一例 思想 176 岩波書店
12. 2 [座談会] 現代文学の日本的動向 (谷川徹三, 三木清, 戸坂潤,
小林秀雄, 河上徹太郎, 林房雄, 村山知義, 阿部知二, 岸田國士)
文学界 4-2 文藝春秋社
12. 2. 1 [翻訳短評] 平山高次氏訳 「道德・宗教の二源泉」 東京朝日新聞
12. 3 思想表現のための国語 中央公論 52-3 (592) 中央公論社
12. 3 日本とは 日本評論 12-3 日本評論社
12. 3 [座談会] 文学と政治 (岸田國士, 舟橋聖一, 林房雄, 島木健
作, 河上徹太郎, 川端康成, 森山啓, 小林秀雄, 阿部知二, 芹
澤光治良, 深田久彌) 文学界 4-3 文藝春秋社
12. 3 数学の教養 一吉江・高木・田邊三氏「一般教養としての数学」
について 文学界 4-3 文藝春秋社
12. 3 同人となつて 文学界 4-3 文藝春秋社
12. 3. 1 [学芸] 文芸時評 (1) 芸術無活動の時代 報知新聞
12. 3. 2 [学芸] 文芸時評 (2) 詩を忘れた文学 報知新聞
12. 3. 3 [学芸] 文芸時評 (3) 作品に希望を盛れ 報知新聞
12. 3. 4 [学芸] 文芸時評 (4) 民衆と共に進む 報知新聞
12. 3. 5 [学芸] 文芸時評 (5) “人生” 改良の文学 報知新聞
12. 3.14 [合評] 三木清を検討する (戸坂潤, 三枝博音) 読売新聞
12. 4 生きた伝統 思想 179 岩波書店
12. 4 詩人は迷はず 俳句研究 4-4 改造社
12. 4 空想の貧しさ〈評論〉 文学界 4-4 文藝春秋社
12. 4 [座談会] 文学雑談 (川端康成, 武田麟太郎, 深田久彌, 小林
秀雄, 舟橋聖一, 横光利一, 森山啓, 芹澤光治良, 河上徹太郎)
文学界 4-4 文藝春秋社
12. 5 〈文化月報〉 自然科学 文学界 4-5 文藝春秋社
12. 5 〈文化月報〉 哲学 文学界 4-5 文藝春秋社
12. 5 [座談会] 「壮年」を中心として明治精神を論ず (岸田國士,
村山知義, 阿部知二, 舟橋聖一, 川端康成, 芹澤光治良, 亀井

- 勝一郎, 林房雄, 三木清, 小林秀雄, 深田久彌, 武田麟太郎,
島木健作, 河上徹太郎) 文学界 4-5 文藝春秋社
12. 5 〈告知板〉綺語妄語 文学界 4-5 文藝春秋社
12. 6 ボール教授のことなど〈自然科学〉 文学界 4-6 文藝春秋社
12. 7 科学普及について〈自然科学〉 文学界 4-7 文藝春秋社
12. 7 [座談会] 文学主義と科学主義(三木清, 谷川徹三, 岡邦雄, 大
森義太郎, 青野季吉, 島木健作, 小林秀雄) 文学界 4-7 文藝春秋社
12. 7 〈告知板〉綺語妄語 文学界 4-7 文藝春秋社
12. 8 〈文化月報・自然科学〉科学の効用 文学界 4-8 文藝春秋社
12. 9 [ブックレビュー]「時間と自由」(ベルグソン, 服部紀訳, 岩波
文庫) 文学界 4-9 文藝春秋社
- 12.10 我国の学問の今後 中央公論 52-10 (599) 中央公論社
- 12.10 風雅の論 俳句研究 4-10 改造社
- 12.10 〈告知板〉綺語妄語 文学界 4-10 文藝春秋社
- 12.11 [ブックレビュー]「科学的精神と数学教育」(小倉金之助, 岩波書
店) 文学界 4-11 文藝春秋社
- 12.11 教養時代 改造 19-12 改造社
- 12.12 [ブックレビュー]「碧巖録」(朝比奈宗源訳註, 岩波文庫)
文学界 4-12 文藝春秋社
- 12.12 [ブックレビュー]「デカルト」(野田又夫, 弘文堂)
文学界 4-12 文藝春秋社
- 12.12 モラリストの流儀〈モラリスト考〉 文藝 5-12 改造社
13. 1 〈春夏秋冬〉非常事件は作用する 文学界 5-1 文藝春秋社
13. 2 〈告知板〉綺語妄語 文学界 5-2 文藝春秋社
13. 2 短歌の短さ 短歌研究 7-2 改造社
13. 2 [座談会] 若さの探究(小林秀雄, 島木健作, 河上徹太郎,
舟橋聖一, 阿部知二) 新女苑 2-2 実業之日本社
13. 2.14 [書評] 田辺元博士の新著「哲学と科学との間」 帝国大学新聞
13. 3 新しい人文主義のために 理想 12-3 (82) 理想社出版部
13. 3 発明について 科学主義工業 10 科学主義工業社
13. 4 [アンケート] 科学者・芸術家に何を要求するか
学藝 1 (66) 学藝発行所
13. 4.20 〈知性の現状〉知識の害 中外商業新報

13. 4.21 〈知性の現状〉知識の害 ㊦ 中外商業新報
 13. 4.22 〈知性の現状〉知識の害 ㊦ 中外商業新報
 13. 5 思想の害について 〈評論〉 文学界 5-5 文藝春秋社
 13. 5 批評の批評 改造 20-5 改造社
 13. 5. 9 [読書] 三枝博音氏著「文学のフィジカとメタフィジカ」
 東京朝日新聞
 13. 5.22 〈槍騎兵〉無題 東京朝日新聞
 13. 6 小説家といふ人 新潮 35-6 新潮社
 13. 6 〈六号雑記〉綺語妄語 文学界 5-6 文藝春秋社
 13. 6.10 バスカルの場合 一橋新聞 東京商科大学一橋会
 13. 7 〈六号雑記〉綺語妄語 文学界 5-7 文藝春秋社
 13. 7 新しい技術家 科学主義工業 2-2 科学主義工業社
 13. 7.14 〈槍騎兵〉哲学用語 東京朝日新聞
 13. 7.24 〈槍騎兵〉漱石の弟子 東京朝日新聞
 13. 8 一つの考へやう 〈現下の日本と文学者の使命〉 新潮 35-8 新潮社
 13. 8 余情 一詩文の含む一 俳句研究 5-8 改造社
 13. 8 〈六号雑記〉綺語妄語 文学界 5-8 文藝春秋社
 13. 8. 5 〈槍騎兵〉学者動く 東京朝日新聞
 13. 8.23 〈槍騎兵〉大学の自治 東京朝日新聞
 13. 9 思想の改革にも途がある 日本評論 13-10 日本評論社
 13. 9 文学者はどんな市民か 〈文学者と市民精神〉 文藝 6-9 改造社
 13. 9.12 [時評] 哲学—新しい生命力を 帝国大学新聞
 13. 9.28 [文芸] “現下革新”の形勢 一論壇時評— 早稲田大学新聞
 13.10 「西洋」の一断面 思想 197 岩波書店
 13.10 評論の心 (評論集「文化のため」序) 文学界 5-10 文藝春秋社
 13.10 簡素を尊ぶころ 新女苑 2-10 実業之日本社
 13.10.10 今日と谷川徹三氏 帝国大学新聞
 13.11 [ブックレビュー]「ビークル号漂流記」(ダーウィン, 内山賢二訳,
 白楊社) 文学界 5-11 文藝春秋社
 13.11 死ぬの生きるの 新女苑 2-11 実業之日本社
 13.11.30 〈槍騎兵〉文化交流 東京朝日新聞
 13.12 デカルト片影 一思想家の動機— 改造 20-12 改造社
 13.12 [回答] 昭和十三年の文芸界 新潮 35-12 新潮社

- 13.12 小説で説得する 新潮 35-12 新潮社
- 13.12 生活と思想 知性 1-8 河出書房
- 13.12 [ブックレビュー] 「生活・科学・教育」(中村清二)
文学界 5-12 文藝春秋社
- 13.12 <今の問題> 科学と一般文化 科学知識 18-12 科学知識普及会
- 13.12. 5 [科学] 科学者に要請する 帝国大学新聞
- 13.12. 9 <槍騎兵> 河合教授問題 東京朝日新聞
- 13.12.19 [読書] パスカル著, 山木康氏訳「瞑想録」 東京朝日新聞
14. 1 成熟する知力 中央公論 54-1 中央公論社
14. 1 なぜ文化と言ふ 日本評論 14-1 日本評論社
14. 1 現実と理想 一筈, 三木両氏の論策一 文学界 6-1 文藝春秋社
14. 1 技術から科学へ 科学主義工業 2-8 科学主義工業社
14. 1.17 <槍騎兵> 翻訳の自由 東京朝日新聞
14. 2 某日 <思索者の日記> 文藝 7-2 改造社
14. 2. 5 [時評] 革新は基から 京都帝国大学新聞
14. 2. 9 <槍騎兵> 爾学余聞 東京朝日新聞
14. 2.26 <槍騎兵> 誰が評論家か 東京朝日新聞
14. 3 [鼎談会] 現代日本文化の欠陥(眞船豊, 小林秀雄)
文学界 6-3 文藝春秋社
14. 3 [新著評論] 学問としての民話 (柳田國男「昔話と文学」, 創
元社) 文学界 6-3 文藝春秋社
14. 3 [座談会] 西田幾多郎を囲む座談会(三木清, 谷川徹三, 林達
夫) 文藝春秋 18-5 文藝春秋社
14. 3.18 <槍騎兵> 危機とは何か 東京朝日新聞
14. 4 習俗懐慕の傾向 思想 203 岩波書店
14. 4.10 <槍騎兵> 文化さびれる 東京朝日新聞
14. 4.23 [翻訳短評] 「シュヴァイツェル わが生活と思想より」東京朝日新聞
14. 5 [新著評論] 増し行く科学の荷担力(大河内正敏「持てる国日
本」, 科学主義工業社) 文学界 6-5 文藝春秋社
14. 5 [座談会] 知性文化の新方向を語る(中島健蔵, 仁科芳雄, 藤
岡由夫, 三木清) 知性 2-5 河出書房
14. 5 大陸の触感 セルパン 100 第一書房
14. 5 近代社会人<近代性の探求> 新女苑 3-5 実業之日本社

14. 5. 9 〈槍騎兵〉会また会 東京朝日新聞
14. 5.15 [科学] 文化と自然科学 帝国大学新聞
14. 6 科学精神 知性 2-6 河出書房
14. 6 技術と其人 科学主義工業 3-1 科学主義工業社
14. 7 冗な知識 婦人公論 24-7 中央公論社
14. 8 物理学者X君に 思想 207 岩波書店
14. 8 学問の出発 中央公論 52-8 中央公論社
14. 8 [座談会] 博物館を見て美術を語る(青山二郎, 河上徹太郎)
文学界 6-8 文藝春秋社
14. 8 [評論] 進む時世の向 新女苑 3-8 実業之日本社
14. 8. 5 [葉書回答] 良書普及方法/推薦される本 日本読書新聞
14. 9 生死の間 日本評論 14-9 日本評論社
14. 9 [新著評論] 学者と思想家の相違(デカルト「方法叙説」落合太郎, 「精神指導の規則」野田又夫, 創元社) 文学界 6-9 文藝春秋社
14. 9 [評論] 我等はどんな民族か 新女苑 3-9 実業之日本社
- 14.10 知識人の対話 一蘿窓閑話一 婦人公論 24-10 中央公論社
- 14.10 技術の反省 改造 21-10 改造社
- 14.10 [書評]「時代と道徳」 作品 10-10 (114) 作品社
- 14.10 教育と学校 新女苑 3-10 実業之日本社
- 14.10 教養時代[初出12.11 改造] 文藝年鑑 1939年版 第一書房
- 14.11 [座談会] 学生青年に待望す(三木清, 島木健作) 知性 2-11 河出書房
- 14.11 秋の夜の対話 一蘿窓閑話一 婦人公論 24-11 中央公論社
- 14.11 宣伝 公論 2-9 第一公論社
- 14.11 国の内外 新女苑 3-11 実業之日本社
- 14.11.17 〈槍騎兵〉物質と精神 東京朝日新聞
- 14.12 [葉書回答] 昭和十四年の文芸界 新潮 36-12 新潮社
- 14.12 科学者の思考について 日本評論 14-12 日本評論社
- 14.12.24 [読書] 九鬼周造著「人間と実存」 東京朝日新聞
15. 1 思想の針路について 中央公論 55-1 中央公論社
15. 1 書齋にて 日本評論 15-1 日本評論社
15. 1 古典といふこと〈文芸雑話〉 婦人公論 25-1 中央公論社
15. 1 よく勝つもの 公論 3-1 第一公論社
15. 1 組織ある技術 科学主義工業 4-1 科学主義工業社

15. 2 書齋にて 日本評論 15-2 日本評論社
15. 2 [座談会] 文学と土俗の問題 (柳田國男, 青野季吉) 文学界 7-2 文藝春秋社
15. 2 詩と散文〈文芸雑話〉 婦人公論 25-2 中央公論社
15. 2.18 [書評] 清水幾太郎著「現代の精神」 東京朝日新聞
15. 3 書齋にて 日本評論 15-3 日本評論社
15. 3 精神能力の分業 知性 3-3 河出書房
15. 3 翻訳の悪いところ 改造 22-5 時局版 4 改造社
15. 3 詩心の弱り〈文芸雑話〉 婦人公論 25-3 中央公論社
15. 4 [対談会] 知識階級の使命 (三木清) 知性 3-4 河出書房
15. 4 [座談会] 現代詩と日本文化—佐藤信衛氏を囲む座談会 (吉田健一, 西村孝次, 平野仁啓, 斎藤正直, 山本健吉) 批評 2-4 批評発行所
15. 4 能のことなど〈文芸雑話〉 婦人公論 25-4 中央公論社
15. 5 大学 改造 22-9 時局版 6 改造社
15. 6 文学の影響 新潮 37-6 新潮社
15. 6 [新著評論] 西田哲学への道 (三木清「哲学入門」) 文学界 7-6 文藝春秋社
15. 7 思想の生れる地盤 日本評論 15-7 日本評論社
15. 7 [座談会] 世界史と評論の問題 (三木清, 中島健蔵, 亀井勝一郎, 河上徹太郎) 文学界 7-7 文藝春秋社
15. 7 読書子の変遷 改造 22-13 時局版 8 改造社
15. 8 [アンケート] 新政治体制への要望 日本評論 15-8 日本評論社
15. 8 小林秀雄と批評 (同人アンケート/小林秀雄「文学2」について) 文学界 7-8 文藝春秋社
15. 8 スポオツ 改造 22-15 時局版 9 改造社
15. 8 [ハガキ回答] 現下の欧州の状況とわが関心 新潮 37-8 新潮社
15. 8. 5 [学芸] 時局遠望 法政大学新聞
15. 8.25 [アンケート] 新体制と文学 (二) 日本学藝新聞
15. 9 新体制の倫理学 日本評論 15-9 日本評論社
- 15.10 新事態の現解 日本評論 15-10 日本評論社
- 15.10 鳥瞰 知性 3-10 河出書房
- 15.12 西田哲学の意義 改造 22-23 時局版 13 改造社
16. 1 そのをりをり 日本評論 16-1 日本評論社

16. 1 技術の基礎 科学主義工業 5-1 科学主義工業社
16. 1.26 [文芸] 抽象の利用 一あまりに具体的 (1) 都新聞
16. 1.27 [文芸] 学問の消化 一あまりに具体的 (2) 都新聞
16. 1.28 [文芸] 国語と翻訳 一あまりに具体的 (3) 都新聞
16. 2 そのをりをり 日本評論 16-2 日本評論社
16. 3 そのをりをり 日本評論 16-3 日本評論社
16. 3 綺語妄語 [同人特輯号] 文学界 8-3 文藝春秋社
16. 3 科学振興の健全のため 科学知識 21-3 科学知識普及会
16. 4 道徳の二つの源 思想 227 岩波書店
16. 4 見えないもの 文学界 8-4 文藝春秋社
16. 5 もう一つの秩序 文学界 8-5 文藝春秋社
16. 5 [座談会] 日本科学の現状 (仁科芳雄, 菊池正士, 藤岡由夫, 澁澤信雄/中島健蔵, 河上徹太郎) 文学界 8-5 文藝春秋社
16. 6 道徳作興の意味 日本評論 16-6 日本評論社
16. 6 宣伝力の脆弱 改造 23-12 時局版 19 改造社
16. 6 百事如意 文学界 8-6 文藝春秋社
16. 7 一つの美術論と一つの詩集と 日本評論 16-7 日本評論社
16. 7 美といふもの 文学界 8-7 文藝春秋社
16. 7 諸学の活用について 改造 23-13 改造社
16. 7.25 [アンケート] 推薦図書 三田新聞
16. 8 情緒の功力 文学界 8-8 文藝春秋社
16. 8 過去は過去とす 知性 4-8 河出書房
16. 9 多怨難信 文学界 8-9 文藝春秋社
16. 9. 1 [書評] 清水幾太郎著「美しき行為」 朝日新聞
16. 9.15 [書評] 三枝博音氏著「三浦梅園の哲学」 帝国大学新聞
- 16.11 覚めたるもの 文学界 8-11 文藝春秋社
- 16.11 公と私 婦人公論 26-11 中央公論社
- 16.11 現代物理学の性格 一ブリヂマン・現代物理学の論理一 創元 2-10 創元社
- 16.12 理想役人 中央公論 56-12 中央公論社
- 16.12 水の如く淡し 文学界 8-12 文藝春秋社
- 16.12.6 <大波小波> 文化政策の逡巡 都新聞
17. 1. 1 [一般文化] 大学の処処 法政大学新聞

17. 2 関葛藤 文学界 9-2 文藝春秋社
 17. 2 生死について 知性 5-2 河出書房
 17. 3 禁欲 文学界 9-3 文藝春秋社
 17. 3.19 無類独特を畏れな 一新しき文化の課題に就いて— 三田新聞
 17. 4 廿世紀の神話〈神話と現代〉 日本評論 17-4 日本評論社
 17. 4 余裕 文学界 9-4 文藝春秋社
 17. 5 無量の意味 文学界 9-5 文藝春秋社
 17. 5 [感想] マレー作戦報告を読んで 文藝 10-5 改造社
 17. 6 行へば証あり 文学界 9-6 文藝春秋社
 17. 7 [座談会] 新文化の創造(長谷川如是閑, 和辻哲郎, 肥後和男,
 三枝博音, 室伏高信) 日本評論 17-7 日本評論社
 17. 7 [座談会] 東洋の科学(榮木盛雄, 藤島玄治郎, 白井敏明, 道
 野鶴松) 知性 5-7 河出書房
 17. 7 国語の進歩する時 創元 3-6 創元社
 17.11 創意と環境〈創意の場〉 中央公論 57-11 (663) 中央公論社
 17.12 デュルケムとパスカル 創元 3-11 [終刊号] 創元社
 18. 1 蘿窓菴漫語 書齋 7-1 三省堂
 18. 2 [アンケート] 出版統制への進言 日本評論 18-2 日本評論社
 18. 4 思想戦の根本 日本評論 18-4 日本評論社
 18. 6 [アンケート] 明治大正昭和文学における国民必読の作品は何か?
 文藝 11-6 改造社
 18. 6 詩集「交響曲第九番」の作者に 文化組織 4-4 文化再出発の会
 18.11 [諸家回答] 一億国民戦闘配置につけ! 新潮 40-11 新潮社
 19.10.21 [消息欄] [近況報告] 日本読書新聞
 20.10 西田先生 思想 270 岩波書店
 20.10 文化の将来 新時代 12-4 経国社
 21. 1 西田哲学一面 新潮 43-1 新潮社
 21. 1 三木清氏の思ひ出 人間 1-1 鎌倉文庫
 21. 2 淫祠邪教 知と行 1-2 大東出版社
 21. 4 西田幾多郎 一人と思想の研究— 中央公論 61-4 中央公論社
 21. 4 原子力時代か 世界文化 1-3 日本電報通信社
 21. 4 生活〈文化評論〉 思索 1 青磁社
 21. 5 人間教育と文学 人間 1-5 鎌倉文庫

21. 5 人間を貴ぶ教育 婦人公論 30-2 中央公論社
21. 6 乙女峠の富士 新潮 43-6 新潮社
21. 7.17 [書評] 想像と行為の新意義 —三木清著「構想力の論理
第一」— 日本読書新聞
21. 8 三木清氏の学風 新潮 43-8 新潮社
21. 8 世界に動く思想 世界文化 1-7 日本電報通信社
21. 8 現代史 ロゴス 4 汎美社
21. 8.13 [葉書回答] 何を読むべきか 帝国大学新聞
21. 9 三木清 人と思想 中央公論 61-9 (691) 中央公論社
21. 9 読書について 朝日評論 1-7 朝日新聞東京本社
- 21.10 進歩的といふこと 婦人公論 30-6 (351) 中央公論社
- 21.10 三木清の学風〔三木清特輯〕 哲学評論 1-1 民友社
- 21.10 ルソーと「社会契約」 新人 26-7 小学館
- 21.11 [対談] 文学と哲学 (本多顯彰) 新潮 43-11 新潮社
22. 1 [アンケート] 昭和二十二年に望むこと 人間 2-1 鎌倉文庫
22. 1 プラトンの場合 —民主主義是非— 新生 3-1 新生社
22. 1 ドイツ哲学とアングロサクソン哲学 書評 2-1 日本出版協会
22. 1. 1 [はがき回答] <執筆者通信> 現在の仕事 日本読書新聞
22. 2 新しい指標 婦人公論 31-2 中央公論社
22. 5 性の觀念の悩み 新潮 44-5 新潮社
22. 5.21 [読書講座] <西田幾多郎> 三木清「哲学入門」から 日本読書新聞
22. 9 乙女峠の富士〔新潮 21.6〕
文部省・中等国語三(2) 中等学校教科書株式会社
- 22.10 哲学流行弁 人間 2-10 鎌倉文庫
- 22.10 <社会の窓> まだ敗戦を知らない 社会 2-8 鎌倉文庫
- 22.10 羞恥以前 <庶恥心について> 文藝春秋 25-9 文藝春秋新社
- 22.10 雑記 <同人雑記> 文学界 1-4 文学界社
- 22.11 今日のヒューマニズム FEMINA 2 河出書房
23. 1 偶感 文学界 2-1 文学界社
23. 2 神と物質 —わが用心— 朝日評論 3-2 朝日新聞社
23. 2 天然と人工 <季節の風・哲学> 表現 1-1 角川書店
- 23.3/4 [共著・高桑純夫] 第一回共同研究・資料『善の研究』—西田
哲学の可能と限界— 国土 8 国土社

23. 3 つぶれた面目 新潮 45-3 新潮社
23. 3 模倣の天才か〈文化評論〉 思索 9 思索社
23. 5 [書評] 河上徹太郎著「戦後の虚実」について 文学界 2-5 文学界社
23. 6 [共著・高桑純夫] 第二回共同研究・資料『自覚における直観
と反省』—主意主義としての西田哲学— 国土 10 国土社
23. 7 [共著・高桑純夫] 第三回共同研究・資料『働くものから見る
ものへ』—主観より客観への問題— 国土 11 国土社
23. 7 真相 —わが用心— 新文学 5-7 全国書房
23. 8 成功と進歩 —わが用心— 文学界 2-8 文学界社
23. 8 「しない」道徳と「する」道徳〈文化評論 過渡期の道徳〉
思索 13 思索社
23. 8 個人の成長 婦人公論 33-8 中央公論社
23. 8/9 学問は革新されたか 国土 12 国土社
23. 9. 22 〈新秋読書随筆〉読書雑感 日本読書新聞
23. 10 [書評] 加茂儀一「技術発達史」 朝日評論 3-10 朝日新聞社
23. 10 現代道徳素描 表現 1-5 角川書店
23. 10 日本の平和主義 玄想 2-10 養徳社
24. 2 戦後の思想 朝日評論 4-2 朝日新聞社
24. 2 人間教育と文学〔初出 21.5 人間〕
文藝評論年鑑 昭和23年度 全国書房
24. 3 私に大切な愛情の問題 —千代— 新潮 46-3 新潮社
24. 4 〈反響〉〔「現代道徳素描」表現 23. 10の抄録〕 思想の科学 4-3 先駆社
24. 5 楽天〈ひとびとの哲学〉 思想の科学 4-4 先駆社
24. 10 日本だより 評論 36 河出書房
25. 1 日本だより —在日外人が故国への手紙—〔評論 24. 10の転載〕
日本の窓 3-1 日本の窓社
25. 9 哲学は必要か 新潮 47-9 新潮社
26. 8. 29 [書評] 生物学・医学の項に特徴 —林謙著「科学概論」—
日本読書新聞
27. 1 何を学ぶべきか —ある日の甥との対話— 人生往来 2-1 青年社
27. 10 二十代 法政 1-5 法政大学
28. 4 碌々消光 新潮 50-4 新潮社
28. 9/10 「人生相談」 芽 1-9/10 思想の科学研究会編 建民社

- 28.11 老人夜話 一聞き書き一 法政 2-11 法政大学
31. 1 深田久彌のこと 新潮 53-1 新潮社
32. 2 海辺の哲学者 一傍観者の弁一 新潮 54-2 新潮社
32. 8 思想の土台〈変貌〉 新潮 54-8 新潮社
- 33.10 文体からみたパスカルとデカルト
世界文学大系 13「デカルト／パスカル」附録 月報 8 筑摩書房
34. 3 論文について〔「論理学案内」31.10〕
金田一京助・高等国語三（4訂版）三省堂
34. 7 ウラマンクの言葉〈孤高と孤独〉 新潮 56-7 新潮社
35. 3 見捨てられた世界最高峰「西田哲学」 文藝春秋 38-3 文藝春秋新社
37. 3 金剛般若経考 法政大学文学部紀要 7 法政大学文学部
38. 3 莊子内篇箋註（上） 法政大学文学部紀要 8 法政大学文学部
39. 3 莊子内篇箋註（下） 法政大学文学部紀要 9 法政大学文学部
40. 3 妙法蓮華経分別（一） 法政大学文学部紀要 10 法政大学文学部
41. 2 鎌倉の西田先生 西田幾多郎全集 13 付録 岩波書店
41. 3 妙法蓮華経分別（二） 法政大学文学部紀要 11 法政大学文学部
42. 3 妙法蓮華経分別（三） 法政大学文学部紀要 12 法政大学文学部
43. 3 妙法蓮華経分別（四・完） 法政大学文学部紀要 13 法政大学文学部
44. 3 次の問題 一形而上学序説一 法政大学文学部紀要 14 法政大学文学部
44. 3 LA MONADOLOGIE 註釈 法政大学文学部紀要 14 法政大学文学部
45. 3 自然像を描きなおす 一「自然哲学」序説一
法政大学文学部紀要 15 法政大学文学部
45. 3 仏性卷注 一正法眼蔵用会作麼一
法政大学文学部紀要 15 法政大学文学部
46. 3 学而第一 一論語再読一 法政大学文学部紀要 16 法政大学文学部
- 47.10 「弁明」あかし 一プラトン解説一
むかしの本 1 むかしの本を読む会編集 宣協社
- 47.10 弁道話卷注 一正法眼蔵用会作麼一 むかしの本 1 宣協社
48. 3 大乘起信論解釈（一） むかしの本 2 宣協社
48. 3 摩訶般若波羅蜜卷注 一正法眼蔵用会作麼一 むかしの本 2 宣協社
48. 3 現成公案卷注（一） 一正法眼蔵用会作麼一 むかしの本 2 宣協社
48. 3 「方法序説」読みかた 一第一部解説一 むかしの本 2 宣協社
48. 7 大乘起信論解釈（二） むかしの本 3 宣協社

- | | | | |
|-------------------|-----------|----------|-----|
| 48. 7 現成公案卷注 ㊦ | —正法眼蔵会作麼— | むかしの本 3 | 宣協社 |
| 48. 7 重雲堂式卷注 | —正法眼蔵会作麼— | むかしの本 3 | 宣協社 |
| 48. 7 「バイドン」こなし ㊦ | —プラトン解説— | むかしの本 3 | 宣協社 |
| 48.11 大乘起信論解釈 ㊦ | | むかしの本 4 | 宣協社 |
| 48.11 一顆明珠卷注 | —正法眼蔵会作麼— | むかしの本 4 | 宣協社 |
| 48.11 「バイドン」こなし ㊦ | —プラトン解説— | むかしの本 4 | 宣協社 |
| 49. 3 大乘起信論解釈 ㊦ | | むかしの本 5 | 宣協社 |
| 49. 3 「バイドン」こなし ㊦ | —プラトン解説— | むかしの本 5 | 宣協社 |
| 49. 8 大乘起信論解釈 ㊦ | | むかしの本 6 | 宣協社 |
| 49. 8 莊子内篇大概 ㊦ | | むかしの本 6 | 宣協社 |
| 49. 8 芭蕉搜 ㊦ | 一句集吟味— | むかしの本 6 | 宣協社 |
| 50. 4 莊子内篇大概 ㊦ | | むかしの本 7 | 宣協社 |
| 50. 4 芭蕉搜 ㊦ | 一句集吟味— | むかしの本 7 | 宣協社 |
| 50.12 莊子内篇大概 ㊦ | | むかしの本 8 | 宣協社 |
| 50.12 芭蕉搜 ㊦ | 一句集吟味— | むかしの本 8 | 宣協社 |
| 51. 7 中庸談義 ㊦ | | むかしの本 9 | 宣協社 |
| 51. 7 芭蕉搜 ㊦ | 一句集吟味— | むかしの本 9 | 宣協社 |
| 51. 7 人は知らない、 | 一序説— | むかしの本 9 | 宣協社 |
| 52. 2 中庸談議 ㊦ | | むかしの本 10 | 宣協社 |
| 52. 2 知ること | 一序説— | むかしの本 10 | 宣協社 |
| 53. 2 中庸談議 ㊦ | | むかしの本 11 | 宣協社 |
| 53. 2 転法輪経 | —雑阿含経一五一— | むかしの本 11 | 宣協社 |
| 53. 2 分別聖諦経 | —中阿含経七一— | むかしの本 11 | 宣協社 |
| 53. 9 分別聖諦経(統) | —中阿含経七一— | むかしの本 12 | 宣協社 |
| 53. 9 黄蘆園経 | —中阿含経四〇— | むかしの本 12 | 宣協社 |
| 53. 9 仙尼経 | —雑阿含経五一— | むかしの本 12 | 宣協社 |
| 53. 9 法印経 | —雑阿含経一〇— | むかしの本 12 | 宣協社 |
| 53. 9 念処経 | —中阿含経二四— | むかしの本 12 | 宣協社 |
| 54.10 臨濟録拈黑豆 ㊦ | | むかしの本 13 | 宣協社 |
| 54.10 壑論解説 ㊦ | | むかしの本 13 | 宣協社 |
| 56. 8 壑論解説 ㊦ | | むかしの本 14 | 宣協社 |
| 56. 8 金剛般若経解説 ㊦ | | むかしの本 14 | 宣協社 |
| 56. 8 般若心経のため ㊦ | | むかしの本 14 | 宣協社 |

- 57.10 金剛般若經解説 (二) むかしの本 15 宣協社
 57.10 出定後語抽説 (一) むかしの本 15 宣協社
 57.10 般若心経のため (二) むかしの本 15 宣協社

III 辞・事典執筆項目

11. 5 感覚論／機械論 教育学辞典 1 岩波書店
 12. 2 経験論／原子論／実証論 教育学辞典 2 岩波書店
 13. 1 [執筆項目無記名] 伊藤吉之助編輯 岩波哲学小辞典 増訂版 岩波書店
 13. 5 生氣論／体系／範疇／比較法 教育学辞典 3 岩波書店
 14. 1 不可知論／物活論／分析と総合／目的論／力本説
 教育学辞典 4 岩波書店
 16. 3 人生観 三木清編 新版現代哲学辞典 日本評論社
 29. 1 [執筆項目無記名] 哲学事典 平凡社
 30. 6 一元論 世界大百科事典 2 平凡社
 31. 4 機械論 世界大百科事典 7 平凡社
 32. 2 実在論 世界大百科事典 13 平凡社

【主要参考検索文献】

『雑誌記事索引／人文・社会編累積索引版』（国立国会図書館参考書誌部監修，編集・出版日外アソシエーツ株式会社）『現代日本文芸総覧』（上69.11／中68.1／下72.4／補巻73.8小田切進編，明治文献）『文藝年鑑 1939年版』（39.4 文藝家協会編纂，第一書房／復刻版，79.9 文泉堂出版）『同 昭和24年度版』（49.9 新潮社）『戦後雑誌目次総覧』（上76.3／下77.3／追補，東京大学社会科学研究所・戦後改革研究会編著，東京大学出版会）『展望 戦後雑誌』（77.6紅野，栗坪，保昌，小野寺著，河出書房新社）

『中央公論総目次 明治20年～昭和45年／創刊～1000号』（70.11 中央公論社）『文藝春秋三十五年史稿』（59.4 文藝春秋社）『改造目次総覧 総目次』（66.12，再版74.11）『同 執筆者索引』（72.6 横山春一編，新約書房）『新潮総目次・執筆者索引 明治37年～昭和20年3月／創刊号～戦前最終号』（マイクロ版近代文学館1「新潮」別冊，77.10 小田切進編集・解題，日本近代文学館刊行，八木書店製作・発売）『婦人公論総目次 大正5年1月～昭和45年12月／1-1～55-12』（国立国会図書館作製・蔵）『短歌研究総目次』（同）

『『文学界』執筆者索引 昭和8年10月創刊号～11年6月号』（文学界復刻版別冊『解説』，76.6 日本近代文学館）『『哲学雑誌』総目次』（各年度／各巻末号）『『思想』総

目次 創刊号～500号」(思想66.3 岩波書店)「『理想』既刊総目次1号～500号」(理想75.1 理想社)「『俳句研究』評論総目録 昭和9年3月～38年9月」(俳句研究63.12 松井利彦編, 俳句研究社)「『法政』総目次1952年6月号～1972年3月号」(法政72.3法政大学)「『思想の科学』総索引1946～1966」(思想の科学・別冊42.12思想の科学社)

『朝日新聞記事総覧〔昭和編〕』『同 人名索引』(85.10日本図書センター)『日本読書新聞執筆者索引』(88.2不二出版)『日本学芸新聞執筆者索引』(86.11同)

『帝国大学新聞』(85.5 不二出版)『京都帝国大学新聞』(86.7 同)『三田新聞』(88.2 同)『一橋新聞』(89.2 同)『早稲田大学新聞』(80.11龍溪書舎)各執筆者索引

(1989. 9.22 稿了)